

# 平成20年度公立大学協会図書館協議会研修会アンケート結果

平成20年11月  
広島市立大学附属図書館

平成20年9月4日(木)、5日(金)の2日間、広島市立大学において開催(広島県大学図書館協議会協賛)した平成20年度公立大学協会図書館協議会研修会参加者のアンケート調査結果について、次のとおり取りまとめました。

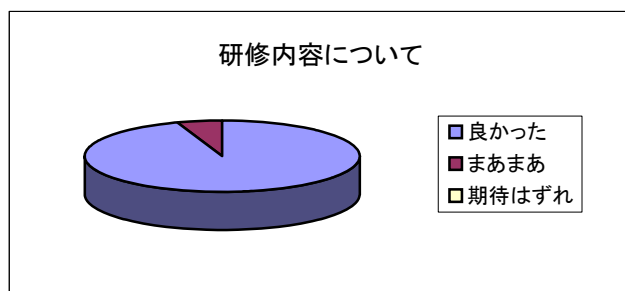
## 1 回答数について

2日間延べ参加者44名のうち38名が回答。回答率 86%

## 2 回答内容について

I(1) 研修内容(講義内容、時間配分など全体構成)について、ご意見をお聞かせください。

	回答数	比率
良かった	36	95%
まあまあ	2	5%
期待はずれ	0	0%
計	38	



参加者の95%が「良かった」と回答しており、研修への満足度は高かったと思われる。

参加者の意見(抜粋)

### 【内容について】

- ・自分の図書館で必要とする内容が多く、参考になった。最新事例に触れ刺激を受けた。
- ・時代に即したテーマの企画や講師の人選が良かった。
- ・どの図書館でも同様な問題をかかえて、それを乗り越える努力をしていることが伝わってきた。自館の改善に活かしたい。
- ・図書館に配属されて間がないので、どの内容も大変勉強になった。
- ・HARP(広島県大学共同リポジトリ)の話が聞けてよかった。
- ・大学に戻りすぐ活用参考になる具体的な内容で大変勉強になった。
- ・図書館の方針を考える、問題に取り組む姿勢の参考になった。
- ・大学図書館がどのような形で教育に参加できるのか、貸出冊数と資料構成などを考えていたので、とても良い内容だった。
- ・四つの講義に加え、多くの公立大学図書館の方と交流ができて大変有意義な二日間だった。

### 【運営について】

- ・無理のないスケジュールで、集中して講義内容を熟考することができた。
- ・時間配分に余裕があってよかった。
- ・メリハリのある進行が良かった。

I(2) 特に印象に残ったプログラムをお聞かせください。(複数回答あり)

	回答数
基調講演 今大学図書館に求められているもの	7
事例報告1 学生利用をのばす図書館の試み (国際基督教大学)	26
事例報告2 学生の社会的成長を支援する滞在型図書館を目指して -マイライフ・マイライブラリー- (東京女子大学)	22
事例報告3 効果的な広報活動の試み -広報ツールの改善を通して- (三重大学)	15
計	63

先進的な事例に触れられたという点で事例報告が多く挙げられている。中でも、国際基督教大学のインフォメーションcommonsとガイダンスリニューアルの取組への反応が高かった。ガイダンス等改善できるところから改善したいという、意欲的な感想も寄せられている。

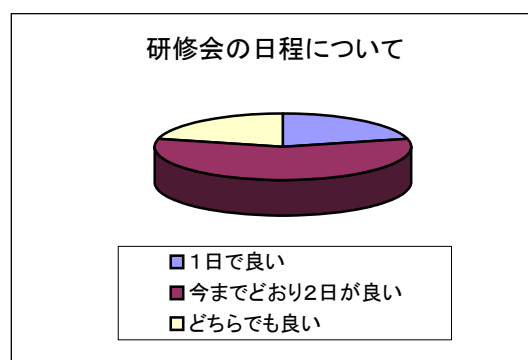
東京女子大学の図書館が学生支援と学生との協働を行う取組みは、外部資金を獲得した点も含め、興味を持って受け止められている。また、三重大学の広報改善の取組みは、参加者にとっても比較的身近な課題であり、具体例として参考になったようである。

参加者の意見(抜粋)

全体	・いずれもとても参考になった。興味深かった。
基調講演	・日頃情報収集不足なので、各種動向がわかってよかった。
事例報告全般	・先進的・具体的な事例で、参考になった。取り入れられる点は取り入れたい。 ・事例報告の人(図書館)選が良かった。いずれの図書館も一度お話を伺ってみたいと思っていたので、大いに参考になった。 ・受講者の大半は「自館にいかん採用できるか」という実務レベルの情報を必要としているように思う。
事例報告1 (国際基督教大学)	・当館でも利用者や貸出冊数の減少が課題なので、他館の取組が気になっており、大変参考になった。 ・資料媒体の変化と利用者のニーズの変化に対応可能な新図書館建築に感心した。 ・情報リテラシー教育担当として、大変興味深く参考になった。グループワークは早速秋の図書館ツアーに取り入れたい。 ・私立と公立は色々異なる環境だと感じる部分もあった。 ・貸出冊数無制限、延滞すると料金を払うルールに驚いた。 ・アイデアを実現する力に驚いた。 ・もう少し深く、お話をうかがいたかった。
事例報告2 (東京女子大学)	・学生アシスタントと職員との協働の場による相乗効果がうまく活かされている方向づくりに感心した。 ・大学全体で取り組むという簡単にはまねできないところが特に印象的だった。 ・学生支援に役立てたい。 ・大学側から利用者数を増やせよと言われるばかりでマンパワーもお金も使えず困っていた。良いところを参考にしたいと思う。 ・考え次第で、図書館も学外から資金を得る道があることに気づいた。学生支援GPは、学内では”大学として”検討されている、図書館がそこに参画できる状況にはないので、今後検討したい。 ・自館と比較してあまりの違いに少々ショックを受けた。
事例報告3 (三重大学)	・当館でも現在広報活動に着手しはじめたところだったので、参考にしたい。 ・自館が持つ問題点の解決につながる事例発表であった。具体的であり、非常に役立つ内容であった。 ・直接の担当ではないが、自分にもできそうなことがあり、ぜひ参考にさせて頂きたい。 ・学生の要望、図書館の対応、一般に向けて…と、所属図書館でも迷走することがあり、それを活かして自分の大学では？と色々な方法があると印象に残った。

I (3) 研修会の日数について、ご意見をお聞かせください。

	回答数	比率
1日で良い(1日で往復が可能な場所であるなら)	8	21%
今までどおり2日が良い	22	58%
どちらでも良い	8	21%
計	38	



2日が良いという意見が半数を超えた。また意見交換の機会へのニーズが高いことも明らかになった。一方、経費面では1日が助かるという意見もあり、参加しやすさも考慮して検討する必要があると感じられた。

参加者の意見(抜粋)

1日で良い	・どちらかというところだが、1日ですむならそちらの方が助かる。
今までどおり2日が良い	・ゆとりがあるので、今までどおり2日程度がよい。 ・情報交換会に参加しやすいので2日が良い(大変有意義なので)。 ・実日数が1日なので、前後に近隣の学校の見学ができとても良かった。 ・2日間に分かれていたので、各講義を集中して受講することができた。情報交換会で貴重な話が伺えたのも大きな収穫だった。 ・経費面からできれば1日で良いが、親睦も大変重要なので今まで通り2日が良い。 ・意見交換が持てるので2日が良いが、全体会としてざっくばらんな意見交換会ができるなら1日でもよい。
どちらでも良い	・図書館員の交流・情報交換の場としても大事な時間なので、2日あった方が良いのかもしれない。 ・今までのような受身の研修なら1日で充分だと思う。日数は内容によるのではないかと。

## II 今後、どのような企画の研修会に参加したいと思いますか？

最新の事例報告(今回のようなもの) (4)	
分科会・共同協議形式のもの (2)	
実践的なもの(グループワーク・プレゼンテーションなどがあるもの)	
図書館職員として基本的な業務・身に付けたい知識に関するもの (2)	
広報に関するもの (2)	
レファレンスに関するもの (2)	
著作権に関するもの (2)	
機関リポジトリに関するもの (2)	
情報リテラシー教育	
学生利用増加に向けた取り組みに関するもの	
電子ジャーナル・データベースに関するもの(契約・選定)	
古い図書の修復について	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館が現実的にかかえている課題解決のヒントにつながるもの</li> <li>・関係法規の熟知、利用者へ理解してもらう為のアプローチ方法などの研修会、危機管理、対応、対策など</li> <li>・留学生や国際協力も増えると思われるので、語学面も含めてその対応。</li> <li>・米国の大学図書館の動きが日本の大学図書館のあり方に多くの影響を与えていることを考えると、現在の米国の図書館はどうか、どこに向かおうとしているのかという話を聞いてみたい。</li> <li>・大学図書館が大学教育にどこまで参加できるか実践例、その結果どのような変化が見られるかなど。利用者(学生・教員・一般利用者…)と図書館の積極的な関わり方について</li> <li>・今回のように大学の生き残り図書館が密接に関連しているのだということがわかるもの。(学内の意志統一の方法etc)</li> <li>・削減される予算・人員の中で、図書館サービスの質を落とさず向上させる活動。本館・分館のサービスの連携。</li> <li>・縮む、外的・内的環境にどのように対応していくか、業務を減らすノウハウ、大学の合併後の人員削減に即した職務分掌の見直しのヒントになるような内容(多くの公立大学には切実な問題かと思う。)</li> </ul>

研修形態については、グループ討議、今回のような最新の事例発表、実務的な研修等さまざまな方式にニーズがあることがわかった。またテーマも多岐にわたっている。全てのニーズに応えることは困難だが、大多数の参加者が、当面する課題の直接的解決につながるものを期待していることは明らかであり、今後も最新の情勢を把握して、テーマや方式を選択していくことが必要と思われる。

## III 広島市立大学附属図書館にアドバイスいただけることがあればお願いします。

(回答数11 うち謝辞が5件。略)

## IV その他ご意見などがありましたら、ご記入ください。

(回答数23 うち謝辞が11件。以下がその他の意見)

### 参加者の意見(抜粋)

- ・大変参考になり、勉強になった。これを活かして仕事をするのが楽しみだ。
- ・早速取り入れてみたいと思うことにいろいろ出会えて良かった。
- ・大学図書館の魅力を伝える為の取組みや、求められている事を知る事ができ、本当に参考になった。これから自館の運営に役立てていきたい。
- ・新しい事例、将来像などが紹介されとても勉強になった。限りある資源でできることを考えていなくてはと思った。魅力的な企画だった。
- ・大変内容の濃い講演会に参加することができて良かった。
- ・自学図書館の問題点を再認識できた。
- ・今後のテーマとして、派遣職員や業務委託の実態、学生アルバイトの活用策などのついてあれば良いと思う。
- ・国の政策動向、特に道州制問題関連の動向など、文科省以外の動向が気になっている。
- ・情報交換会を昼食会などの形で安価にしてほしい。(大学から支給されないため負担が大きい。)
- ・セキュリティ対策についての承合事項について分かったことを簡単によいのでふれて欲しかった。